

高城址竜王山 (451m) (大和町)

地元民が愛する里山

「空は明るく竜王の山は緑に今日も呼ぶ…」と旧大草小学校①の校歌に歌われ、見上げると頂上付近の檜が、抜き出て立烏帽子に見えるのが高城址竜王山である。頂上には展望台を設置しており、台に付帯して電飾が「大」を盆・秋祭り・年末年始の3回灯し、少子高齢化で寂しくなった故郷に輝き、帰省した者は懐かしく見上げる。また、ご来光登山する者も少なくない。高城址竜王山は地元民がこよなく愛する里山である。山頂までの歩行距離は2・9 Km、往復の所要時間は約1時間10分である。ファミリー向けのウォーキングコースである。

出発地点となる大和町大草への公共交通機関は、JR河内駅と甲山を結ぶ路線バスとなるが、最寄りのバス停から相当距離(4 km以上)がある。(時間が取れる健脚者は挑戦されたい) また、便数も少ないのでマイカー利用を勧める。スタート・ゴールは駐車場とトイレのある大和町大草公民館②がよい。管理者に駐車およびトイレ利用のお願いすると快く応じてもらえる。大和町大草公民館②から県道343号線を南下(本郷町方面)すると約10分で県道に面した鳥居のある登山口③に到着する。地元の竜王山保勝会が設置した案内がある。高城は小早川氏の本郷新高山城の山城で、大和町唯一の中世の山城とある。路肩に数台の駐車スペースはあるが、歩行距離・時間ならびに健康造りの面から大和町大草公民館②から歩きたい。登山道は整備され一部舗装されて、危険箇所は無く一本道で道迷いの心配も無い。ゆっくり歩いて登山口③から30分程度で頂上に到着である。頂上からの展望は眼下に大和町内、南から東方に三原市内の主な山々や瀬戸内海の島が見える。

アクセス

JR河内駅から芸陽バスの「甲山」行きに乗りし、約15分「和木市バス停」下車。バス停から登山口まで相当

の距離あり

チェックポイント

写真を参照されたい



高城址竜王山 (立烏帽子に見える山)



登山口③



展望台から大和町大草地区を望む

